



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月11日

上場会社名 株式会社大気社 上場取引所 東
 コード番号 1979 URL <https://www.taikisha.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 考二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 中川 正徳 (TEL) 03-5338-5052
 管理本部長
 四半期報告書提出予定日 2019年11月14日 配当支払開始予定日 2019年11月29日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	104,973	6.2	7,560	122.6	7,679	98.1	5,371	490.2
2019年3月期第2四半期	98,879	△2.2	3,396	6.3	3,877	8.4	910	△60.2

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 4,020百万円(428.9%) 2019年3月期第2四半期 760百万円(△87.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	157.67	—
2019年3月期第2四半期	26.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	210,378	112,557	51.4
2019年3月期	223,080	113,649	48.8

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 108,120百万円 2019年3月期 108,787百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	25.00	—	66.00	91.00
2020年3月期	—	30.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	70.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	239,000	6.0	14,600	4.0	15,300	1.4	9,700	9.7	284.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	35,082,009株	2019年3月期	35,082,009株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	1,013,376株	2019年3月期	1,013,293株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	34,068,697株	2019年3月期2Q	34,068,974株

(注) 当社は、2020年3月期第2四半期より「株式給付信託(BBT)」を導入しております。本信託に係る信託財産として資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が保有する当社株式(期末自己株式数136,400株、期中平均株式数38,971株)を期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、2019年11月15日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定であります。この説明会で配布した資料等については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報等)	11
3. (参考) 四半期財務諸表 (個別)	12
(1) 四半期貸借対照表 (個別)	12
(2) 四半期損益計算書 (個別)	14
4. 補足情報	15
(1) 四半期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況 (連結)	15
(2) 四半期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況 (個別)	16
(3) 地域に関する情報	17

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国では雇用情勢の改善などを背景に個人消費は堅調に推移したものの、製造業の設備投資が手控えられたことなどにより減速傾向となりました。また、欧州でも英国のEU離脱をめぐる混乱や、企業業績の悪化等により減速傾向となりました。アジアでは中国において、米中貿易摩擦の影響による企業の設備投資や個人消費の減少により減速傾向が続き、全体として景気の減速感が強まりました。日本経済は、雇用・所得環境の改善などにより個人消費は緩やかに回復しましたが、海外経済の状況を背景に輸出は力強さを欠き、全体としては横ばいで推移しました。

当社グループにおける市場環境につきましては、国内市場は米中貿易摩擦などの影響による不透明感が続いているものの、電子部品メーカーなどによる投資や、首都圏におけるオフィスビルの建設投資など、需要は好調に推移しました。一方、海外市場は、景気の減速感が強まっているものの、北米においては自動車メーカーによる需要が好調に推移しました。

このような状況のもと、当第2四半期連結累計期間における受注工事高は、海外は増加したものの国内で減少し、1,184億49百万円(前年同期比0.1%減少)となり、うち海外の受注工事高は、518億27百万円(前年同期比20.9%増加)となりました。

完成工事高は、海外は減少したものの国内で増加し、1,049億73百万円(前年同期比6.2%増加)となり、うち海外の完成工事高は、407億1百万円(前年同期比7.0%減少)となりました。

利益面につきましては、前年同期は塗装システム事業において採算が悪化した影響がありましたが、当第2四半期連結累計期間の完成工事総利益は177億78百万円(前年同期比42億45百万円増加)、営業利益は75億60百万円(前年同期比41億64百万円増加)、経常利益は76億79百万円(前年同期比38億2百万円増加)、親会社株主に帰属する四半期純利益は53億71百万円(前年同期比44億61百万円増加)となりました。

セグメントごとの業績(セグメント間の内部取引高を含む)は次のとおりであります。

環境システム事業

受注工事高は、国内において産業空調分野での電子部品メーカーによる需要は好調に推移したものの、前年同期に大型案件の受注があったことによる反動減となり、前年同期を下回りました。完成工事高は、海外ではタイなどで減少したものの、国内においてはビル空調分野が大きく増加したことに加え、産業空調分野も増加したことから、環境システム事業全体としては前年同期を上回りました。

この結果、受注工事高は、786億1百万円(前年同期比11.2%減少)となりました。このうちビル空調分野は、235億77百万円(前年同期比6.7%減少)、産業空調分野は、550億23百万円(前年同期比13.0%減少)となりました。完成工事高は、761億42百万円(前年同期比10.1%増加)となりました。このうちビル空調分野は、251億12百万円(前年同期比31.8%増加)、産業空調分野は510億30百万円(前年同期比1.9%増加)となりました。セグメント利益(経常利益)につきましては74億73百万円(前年同期比9億57百万円増加)となりました。

塗装システム事業

受注工事高は、中国、インドなどで減少したものの北米で増加し、前年同期を上回りました。完成工事高は、インド、中国などで増加したものの、北米、ロシアなどで減少し、前年同期を下回りました。

この結果、受注工事高は、北米における大型物件の受注により398億47百万円(前年同期比32.6%増加)となりました。完成工事高は、288億30百万円(前年同期比3.1%減少)となりました。セグメント利益(経常利益)につきましては、前年同期は北米のプロジェクトにおいて採算が悪化した影響がありましたが、その影響が解消したため、5億28百万円(前年同期比33億63百万円増加)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は前連結会計年度末に比べ6.4%減少し、1,582億6百万円となりました。これは有価証券が18億円増加し、現金預金が176億38百万円、受取手形・完成工事未収入金等が10億47百万円それぞれ減少したことなどによります。

当第2四半期連結会計期間末の固定資産は前連結会計年度末に比べ3.6%減少し、521億71百万円となりました。これは投資有価証券が17億1百万円、のれんが87百万円、退職給付に係る資産が87百万円それぞれ減少したことなどによります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末に比べ5.7%減少し、2,103億78百万円となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は前連結会計年度末に比べ11.5%減少し、874億26百万円となりました。これは未成工事受入金が32億61百万円増加し、支払手形・工事未払金等が64億85百万円、短期借入金が63億72百万円それぞれ減少したことなどによります。

当第2四半期連結会計期間末の固定負債は前連結会計年度末に比べ2.3%減少し、103億94百万円となりました。これはその他のうち繰延税金負債が6億91百万円増加し、長期借入金が11億87百万円減少したことなどによります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の負債合計は前連結会計年度末に比べ10.6%減少し、978億21百万円となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は前連結会計年度末に比べ1.0%減少し、1,125億57百万円となりました。これは利益剰余金が31億24百万円増加し、資本剰余金が22億2百万円、その他有価証券評価差額金が10億85百万円それぞれ減少したことなどによります。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ144億88百万円減少し、353億72百万円(前年同期末は418億40百万円)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益の計上や未成工事受入金の増加などにより増加したものの、仕入債務の減少、法人税等の支払などにより、21億4百万円の資金減少(前年同期は30億83百万円の資金減少)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形及び無形固定資産の取得による支出などにより減少したものの、定期預金の払戻による収入が定期預金の預入による支出を上回ったことなどにより、1億61百万円の資金増加(前年同期は8億27百万円の資金減少)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の純減や配当金の支払い、連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出などにより、122億45百万円の資金減少(前年同期は44億99百万円の資金増加)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月15日に発表した通期の業績予想について変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	52,107	34,469
受取手形・完成工事未収入金等	104,705	103,658
有価証券	1,000	2,800
未成工事支出金	2,807	2,999
材料貯蔵品	396	430
その他	8,379	14,063
貸倒引当金	△428	△214
流動資産合計	168,968	158,206
固定資産		
有形固定資産	10,333	10,191
無形固定資産		
のれん	1,332	1,245
その他	3,318	3,143
無形固定資産合計	4,650	4,388
投資その他の資産		
投資有価証券	29,378	27,677
退職給付に係る資産	5,912	5,825
その他	3,891	4,141
貸倒引当金	△53	△53
投資その他の資産合計	39,128	37,590
固定資産合計	54,111	52,171
資産合計	223,080	210,378
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	55,835	49,350
短期借入金	10,892	4,520
未払法人税等	2,711	723
未成工事受入金	14,778	18,039
賞与引当金	—	2,865
完成工事補償引当金	787	612
工事損失引当金	407	344
役員賞与引当金	154	20
その他	13,225	10,948
流動負債合計	98,791	87,426
固定負債		
長期借入金	3,076	1,889
役員退職慰労引当金	62	43
役員株式給付引当金	—	20
退職給付に係る負債	1,370	1,589
その他	6,127	6,851
固定負債合計	10,638	10,394
負債合計	109,430	97,821

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,455	6,455
資本剰余金	7,244	5,042
利益剰余金	84,984	88,108
自己株式	△2,476	△2,593
株主資本合計	96,208	97,012
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,842	10,756
繰延ヘッジ損益	△0	0
為替換算調整勘定	164	48
退職給付に係る調整累計額	572	301
その他の包括利益累計額合計	12,578	11,108
非支配株主持分	4,862	4,436
純資産合計	113,649	112,557
負債純資産合計	223,080	210,378

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
完成工事高	98,879	104,973
完成工事原価	85,346	87,195
完成工事総利益	13,533	17,778
販売費及び一般管理費	10,137	10,217
営業利益	3,396	7,560
営業外収益		
受取利息	157	158
受取配当金	317	319
保険配当金	189	25
不動産賃貸料	52	59
貸倒引当金戻入額	0	0
その他	198	117
営業外収益合計	915	681
営業外費用		
支払利息	129	90
不動産賃貸費用	10	11
為替差損	116	268
持分法による投資損失	120	120
その他	57	70
営業外費用合計	434	561
経常利益	3,877	7,679
特別利益		
固定資産処分益	9	7
特別利益合計	9	7
特別損失		
固定資産処分損	162	21
減損損失	116	0
投資有価証券売却損	—	0
投資有価証券評価損	—	0
のれん償却額	1,859	—
特別損失合計	2,138	21
税金等調整前四半期純利益	1,748	7,665
法人税、住民税及び事業税	1,556	1,014
法人税等調整額	△319	1,045
法人税等合計	1,236	2,059
四半期純利益	511	5,605
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△398	234
親会社株主に帰属する四半期純利益	910	5,371

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	511	5,605
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,137	△1,085
繰延ヘッジ損益	25	1
為替換算調整勘定	△1,111	△211
退職給付に係る調整額	219	△276
持分法適用会社に対する持分相当額	△22	△13
その他の包括利益合計	249	△1,585
四半期包括利益	760	4,020
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,215	3,900
非支配株主に係る四半期包括利益	△454	119

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,748	7,665
減価償却費	932	1,046
のれん償却額	1,954	46
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	67	△213
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	143	△57
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△8	△19
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	—	20
退職給付に係る資産及び負債の増減額	△38	△88
受取利息及び受取配当金	△475	△478
支払利息	129	90
固定資産処分損益 (△は益)	153	13
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	0
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	0
売上債権の増減額 (△は増加)	10,571	532
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,824	△274
未収入金の増減額 (△は増加)	△68	210
仕入債務の増減額 (△は減少)	△10,335	△6,048
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	895	3,655
未払消費税等の増減額 (△は減少)	38	6
預り金の増減額 (△は減少)	277	△37
未払費用の増減額 (△は減少)	△395	△573
その他	△2,299	△4,939
小計	467	559
利息及び配当金の受取額	475	478
利息の支払額	△128	△86
法人税等の支払額	△3,896	△3,055
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,083	△2,104

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,023	△1,490
定期預金の払戻による収入	3,794	2,741
有形及び無形固定資産の取得による支出	△2,591	△944
有形及び無形固定資産の売却による収入	16	3
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
投資有価証券の売却による収入	3	0
投資有価証券の償還による収入	0	—
子会社株式の条件付取得対価の支払額	—	△132
長期貸付けによる支出	△30	△32
長期貸付金の回収による収入	25	32
保険積立金の積立による支出	△0	△0
その他	△22	△15
投資活動によるキャッシュ・フロー	△827	161
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	5,356	△6,499
長期借入れによる収入	1,840	2
長期借入金の返済による支出	△586	△792
リース債務の返済による支出	△23	△15
非支配株主への払戻による支出	—	△134
自己株式の純増減額 (△は増加)	△0	△0
配当金の支払額	△1,702	△2,246
非支配株主への配当金の支払額	△361	△438
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△24	△2,119
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,499	△12,245
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,041	△300
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△452	△14,488
現金及び現金同等物の期首残高	42,292	49,861
現金及び現金同等物の四半期末残高	41,840	35,372

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

該当事項はありません。

(追加情報)

(業務執行取締役に対する株式給付信託(BBT)の導入)

当社は、2019年6月27日開催の第74回定時株主総会決議に基づき、当第2四半期連結会計期間より、業務執行取締役に対する業績連動型株式報酬制度「株式給付信託(BBT (=Board Benefit Trust))」(以下、「本制度」といいます。)を導入しております。

本制度は、業務執行取締役の報酬と当社の業績及び株式価値との連動性をより明確にし、業務執行取締役が株価上昇によるメリットのみならず、株価下落リスクまでも株主の皆様と共有することで、中長期的な業績の向上と企業価値の増大に貢献する意識を高めることを目的としております。

本制度に係る会計処理については、「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第30号 2015年3月26日)に準じて、総額法を適用しております。

(1) 取引の概要

本制度は、当社が拠出する金銭を原資として当社株式が信託(以下、本制度に基づき設定される信託を「本信託」といいます。)を通じて取得され、業務執行取締役に対して当社が定める取締役株式給付規程に従って、当社株式及び当社株式を時価で換算した金額相当の金銭が本信託を通じて給付される業績連動型株式報酬制度であります。

なお、業務執行取締役が当社株式等の給付を受ける時期は、原則として業務執行取締役の退任時となります。

(2) 信託に残存する自社の株式

当社は、本信託に残存する当社株式を、本信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く。)により純資産の部に自己株式として計上しております。当第2四半期連結会計期間末における当該自己株式の帳簿価額は449百万円、株式数は136,400株であります。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (百万円) (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注2)
	環境システム 事業 (百万円)	塗装システム 事業 (百万円)	合計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	69,138	29,741	98,879	—	98,879
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	0	0	△0	—
計	69,138	29,742	98,880	△0	98,879
セグメント利益又は損失(△)	6,516	△2,835	3,681	196	3,877

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益又は損失(△)の調整額196百万円は、各報告セグメントに配分していない全社損益(全社収益と全社費用の純額)194百万円及びその他の調整額2百万円が含まれております。全社損益は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費、受取配当金等であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

塗装システム事業において、Geico S.p.A.に係るのれんの一時償却を行い、特別損失に計上しております。当第2四半期連結累計期間における当該一時償却によるのれんの減少額は1,859百万円であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (百万円) (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注2)
	環境システム 事業 (百万円)	塗装システム 事業 (百万円)	合計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	76,142	28,830	104,973	—	104,973
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	76,142	28,830	104,973	—	104,973
セグメント利益	7,473	528	8,001	△321	7,679

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△321百万円は、各報告セグメントに配分していない全社損益(全社収益と全社費用の純額)△325百万円及びその他の調整額4百万円が含まれております。全社損益は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費、受取配当金等であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. (参考) 四半期財務諸表 (個別)

(注) この四半期財務諸表 (個別) は、四半期財務諸表等規則に基づき当社が任意で作成したものであります。

(1) 四半期貸借対照表 (個別)

(単位: 百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	22,008	10,421
受取手形・完成工事未収入金等	73,415	75,243
有価証券	1,000	2,800
未成工事支出金	328	892
材料貯蔵品	157	189
その他	2,548	7,324
貸倒引当金	△75	△4
流動資産合計	99,382	96,868
固定資産		
有形固定資産	4,362	4,317
無形固定資産	2,428	2,154
投資その他の資産		
投資有価証券	28,734	27,168
関係会社株式	9,423	10,504
前払年金費用	5,044	5,210
その他	1,316	1,284
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	44,512	44,162
固定資産合計	51,302	50,634
資産合計	150,685	147,502
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	36,683	35,171
短期借入金	6,644	2,269
未払法人税等	2,425	465
未成工事受入金	1,442	2,798
賞与引当金	—	2,835
完成工事補償引当金	250	239
工事損失引当金	133	50
役員賞与引当金	140	20
その他	8,193	7,179
流動負債合計	55,913	51,031
固定負債		
長期借入金	100	44
役員株式給付引当金	—	20
退職給付引当金	131	127
その他	3,856	4,600
固定負債合計	4,087	4,792
負債合計	60,000	55,824

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,455	6,455
資本剰余金	7,297	7,413
利益剰余金	67,566	69,645
自己株式	△2,476	△2,593
株主資本合計	78,842	80,921
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	11,842	10,756
繰延ヘッジ損益	△0	0
評価・換算差額等合計	11,841	10,757
純資産合計	90,684	91,678
負債純資産合計	150,685	147,502

(2) 四半期損益計算書(個別)

(単位:百万円)

	前第2四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
完成工事高	57,346	64,864
完成工事原価	47,207	53,360
完成工事総利益	10,138	11,504
販売費及び一般管理費	6,126	6,365
営業利益	4,011	5,138
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	796	589
不動産賃貸料	84	82
技術指導料	737	608
貸倒引当金戻入額	0	0
その他	199	63
営業外収益合計	1,819	1,345
営業外費用		
支払利息	9	14
不動産賃貸費用	23	24
為替差損	4	291
その他	46	56
営業外費用合計	84	387
経常利益	5,746	6,096
特別損失		
固定資産処分損	161	16
減損損失	116	0
投資有価証券評価損	—	0
関係会社株式評価損	2,788	—
特別損失合計	3,066	16
税引前四半期純利益	2,679	6,079
法人税、住民税及び事業税	1,042	529
法人税等調整額	512	1,223
法人税等合計	1,554	1,752
四半期純利益	1,125	4,327

4. 補足情報

(1) 四半期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況(連結)

区分	前第2四半期 連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)		当第2四半期 連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)		増減		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	率 (%)	
受注工事高							
環境システム事業							
ビル空調	25,259	21.3	23,577	19.9	△1,682	△6.7	
産業空調	63,224	53.3	55,023	46.5	△8,201	△13.0	
小計	88,484	74.6	78,601	66.4	△9,883	△11.2	
(うち海外)	(18,851)	(15.9)	(18,954)	(16.0)	(103)	(0.5)	
塗装システム事業	30,048	25.4	39,847	33.6	9,799	32.6	
(うち海外)	(24,004)	(20.3)	(32,873)	(27.8)	(8,869)	(36.9)	
合計	118,532	100.0	118,449	100.0	△83	△0.1	
(うち海外)	(42,856)	(36.2)	(51,827)	(43.8)	(8,971)	(20.9)	
完成工事高							
環境システム事業							
ビル空調	19,060	19.3	25,112	23.9	6,052	31.8	
産業空調	50,077	50.6	51,030	48.6	953	1.9	
小計	69,138	69.9	76,142	72.5	7,004	10.1	
(注)2,3	(18,731)	(19.0)	(17,621)	(16.8)	(△1,110)	(△5.9)	
(うち海外)							
塗装システム事業	(注)2,3	29,741	30.1	28,830	27.5	△911	△3.1
(うち海外)		(25,052)	(25.3)	(23,080)	(22.0)	(△1,972)	(△7.9)
合計		98,879	100.0	104,973	100.0	6,094	6.2
(うち海外)		(43,783)	(44.3)	(40,701)	(38.8)	(△3,082)	(△7.0)
繰越工事高							
環境システム事業							
ビル空調	58,438	32.6	51,277	27.4	△7,161	△12.3	
産業空調	64,040	35.8	63,647	34.0	△393	△0.6	
小計	122,478	68.4	114,925	61.4	△7,553	△6.2	
(うち海外)	(23,346)	(13.0)	(25,239)	(13.5)	(1,893)	(8.1)	
塗装システム事業		56,560	31.6	72,367	38.6	15,807	27.9
(うち海外)		(50,274)	(28.1)	(64,255)	(34.3)	(13,981)	(27.8)
合計		179,039	100.0	187,293	100.0	8,254	4.6
(うち海外)		(73,621)	(41.1)	(89,495)	(47.8)	(15,874)	(21.6)

(注) 1 受注工事高、完成工事高及び繰越工事高は、外部顧客に対する取引金額となっております。

2 前第2四半期連結累計期間の環境システム事業の完成工事高とセグメント情報における環境システム事業の売上高との差異はありません。また、塗装システム事業の完成工事高29,741百万円とセグメント情報における塗装システム事業の売上高29,742百万円との差異0百万円は、セグメント間の内部売上高であります。

3 当第2四半期連結累計期間の環境システム事業の完成工事高とセグメント情報における環境システム事業の売上高、及び塗装システム事業の完成工事高とセグメント情報における塗装システム事業の売上高との差異はありません。

(2) 四半期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況 (個別)

区分	前第2四半期 累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)		当第2四半期 累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	率 (%)
受注工事高						
環境システム事業						
ビル空調	23,374	29.0	21,900	33.5	△1,474	△6.3
産業空調	44,398	55.2	36,382	55.7	△8,016	△18.1
小計	67,773	84.2	58,282	89.2	△9,491	△14.0
(うち海外)	(58)	(0.1)	(367)	(0.6)	(309)	(532.8)
塗装システム事業	12,750	15.8	7,082	10.8	△5,668	△44.5
(うち海外)	(7,657)	(9.5)	(2,329)	(3.6)	(△5,328)	(△69.6)
合計	80,523	100.0	65,365	100.0	△15,158	△18.8
(うち海外)	(7,716)	(9.6)	(2,696)	(4.2)	(△5,020)	(△65.1)
完成工事高						
環境システム事業						
ビル空調	17,883	31.2	23,828	36.7	5,945	33.2
産業空調	31,336	54.6	33,426	51.5	2,090	6.7
小計	49,219	85.8	57,255	88.2	8,036	16.3
(うち海外)	(45)	(0.1)	(64)	(0.1)	(19)	(42.2)
塗装システム事業	8,126	14.2	7,609	11.8	△517	△6.4
(うち海外)	(4,536)	(7.9)	(3,234)	(5.0)	(△1,302)	(△28.7)
合計	57,346	100.0	64,864	100.0	7,518	13.1
(うち海外)	(4,581)	(8.0)	(3,299)	(5.1)	(△1,282)	(△28.0)
繰越工事高						
環境システム事業						
ビル空調	57,229	51.2	50,210	50.9	△7,019	△12.3
産業空調	40,716	36.5	38,700	39.3	△2,016	△5.0
小計	97,945	87.7	88,911	90.2	△9,034	△9.2
(うち海外)	(34)	(0.0)	(309)	(0.3)	(275)	(808.8)
塗装システム事業	13,696	12.3	9,672	9.8	△4,024	△29.4
(うち海外)	(7,906)	(7.1)	(3,592)	(3.6)	(△4,314)	(△54.6)
合計	111,642	100.0	98,583	100.0	△13,059	△11.7
(うち海外)	(7,940)	(7.1)	(3,901)	(3.9)	(△4,039)	(△50.9)

(3) 地域に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

売上高

日本 (百万円)	北米 (百万円)	東南アジア		東アジア		インド (百万円)
		タイ (百万円)	その他の 東南アジア (百万円)	中国 (百万円)	その他の 東アジア (百万円)	
55,095	8,068	12,477	8,156	4,884	713	3,873

その他 (百万円)	合計 (百万円)
5,609	98,879

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

売上高

日本 (百万円)	北米 (百万円)	東南アジア		東アジア		インド (百万円)
		タイ (百万円)	その他の 東南アジア (百万円)	中国 (百万円)	その他の 東アジア (百万円)	
64,271	6,261	8,657	10,273	5,615	408	4,858

その他 (百万円)	合計 (百万円)
4,627	104,973